

TSUBAKI SEED

国産美容・抗糖化素材

ツバキ種子エキス末-CD25

● ツバキについて

ツバキ(Camellia japonica)はツバキ科ツバキ属の植物で、ツバキからとれるツバキ油は高級食用油、整髪料として使われ私たちの生活に親しみ深い植物です。

「ツバキ種子エキス末-CD25」は、ツバキの産地で有名な伊豆諸島産や鹿児島県産のツバキ種子から抽出した美容成分ツバキサポニンを25%以上規格したエキス末で、更にシクロデキストリンを配合することで、ツバキサポニン自体の苦みを軽減し、水への溶解性を高めました。その為、サプリメント形態だけでなく、ドリンクなどの一般食品形態にも配合可能です。

※以下で紹介する試験データは、「ツバキ種子エキス末-CD25」と同等の効果を有するツバキサポニンを25%以上規格したシクロデキストリン非添加のグレード(以下、ツバキ種子エキス末と略す)を使用しております。



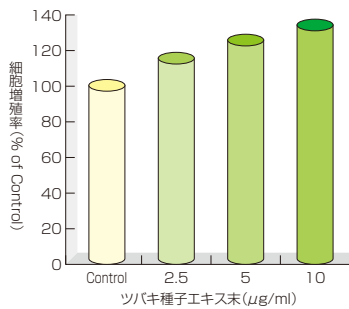
● 繊維芽細胞の賦活効果

「ツバキ種子エキス末」に含まれる美容成分ツバキサポニンは肌のハリ・潤いに重要な役割を担う繊維芽細胞の増殖を促進させコラーゲン・ヒアルロン酸の産生力を高める働きがあると考えられます。

サポニンは、様々な植物に含まれていますが、その特性が異なることが知られております。繊維芽細胞増殖効果、コラーゲン・ヒアルロン酸産生促進はツバキサポニン特有の効果だと考えられます。

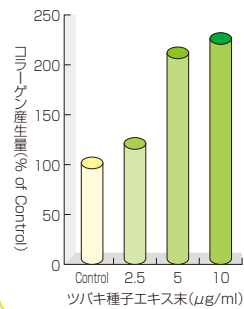
特許第4470212号「皮膚改善剤」

繊維芽細胞の増殖促進効果



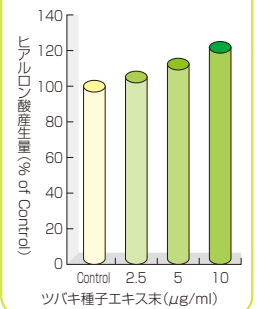
繊維芽細胞の培養液に「ツバキ種子エキス末」を添加すると、繊維芽細胞の増殖促進効果が確認されました。

コラーゲンの産生促進



繊維芽細胞が産生するコラーゲンおよびヒアルロン酸も「ツバキ種子エキス末」の添加量に比例して産生促進されることが確認されました。

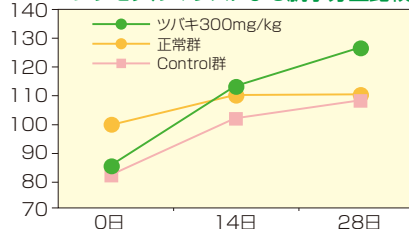
ヒアルロン酸の産生促進



● シワ改善効果(内服による効果)

シワモデルマウス(UV-B照射マウス)を用いた試験で、「ツバキ種子エキス末(300mg/kg)」を経口摂取させるとコントロールに比べて、表皮の肌水分量の回復スピードが速くなり、外観上も体表のシワが改善されていることが確認されました。

シワモデルマウスによる肌水分量比較

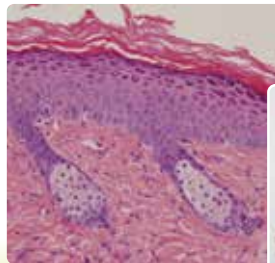


● 肌修復効果(外用による効果)

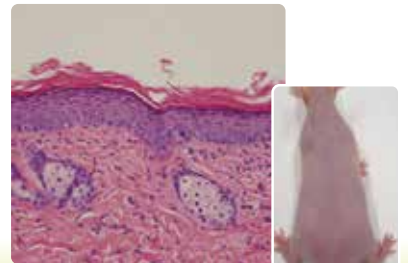
ヘアレスマウスのUV-B照射による赤くただれる肌炎症が「ツバキ種子エキス末(1%溶液)」の塗布によって軽減されることが明らかになりました。

また、マウス血漿中の炎症性サイトカイン(IL-1β)の低下、抗炎症性サイトカイン(TGF-β1)の上昇も確認されました。試験後の肌切片では、UV-B照射による表皮の肥厚化が軽減されているのが確認されました。

UV-B照射のみ



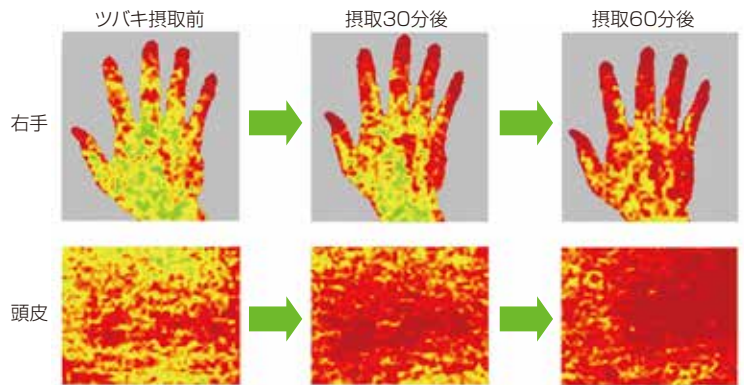
1%ツバキ種子エキス塗布



TSUBAKI SEED

● 血流改善効果

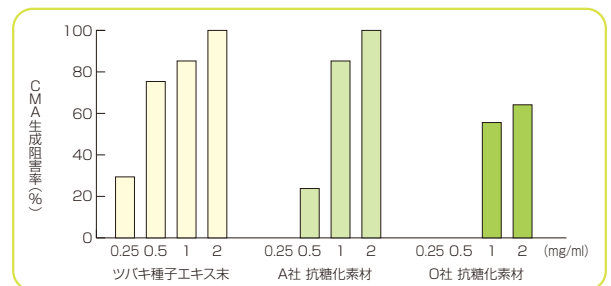
44～65歳の薄毛の男性6名に「ツバキ種子エキス末」200mgを摂取して頂き、30分後、60分後の手の甲と頭皮の血流をレーザードップラー血流計で測定したところ、手の甲では6名中5名が、頭皮では被験者全員が「ツバキ種子エキス末」摂取により血流量が増加しました。この結果より、「ツバキ種子エキス末」は美容だけでなく冷え対策や育毛系の機能性素材としてもお使い頂くことができます。



● 抗糖化(CMA&CML生成抑制)作用

「糖化」とは、糖とタンパク質(アミノ酸)が非酵素的に反応し、AGEs(糖化最終生成物)ができる現象です。AGEsの中でもCMAやCMLは、コラーゲンの糖化により生成され、結合組織の老化(肌のハリ、弾性低下など)に関係すると考えられています。

右データのようにツバキ種子エキス末は、有名な抗糖化素材と比較して、低濃度(0.25mg/ml)でもCMA生成抑制効果があることを確認しております。また、CMLの生成抑制効果も別試験により確認しております。



● 製品規格

ツバキ種子エキス末-CD25

項目	規格
外観性状	淡褐色～茶褐色の粉末
水分	7.0%以下
サポニン	25%以上
重金属(Pb)	20ppm以下
ヒ素(As ₂ O ₃)	2ppm以下
一般生菌数	1,000個/g以下
大腸菌群	陰性
摂取推奨量	100～300mg/日

- ◆包装 内容量 1kg～
- ◆包装形態 内容量に応じて (アルミ袋・斗缶・ファイバードラム)
- ◆保管方法 冷暗所、湿度の低いところで保管してください。
- ◆品質保証期間 製造後2年(ただし、未開封の状態)
- ◆品質管理 製品検査:ロット毎

製品情報

アレルギー表示	必要なし
遺伝子組み換え	遺伝子組み換えでない
動物由来原料	使用していない
原材料表示	ツバキ種子エキス シクロデキストリン

● 安全性

「急性毒性試験」「28日反復投与試験」「90日反復投与試験」「変異原性試験」を実施し、安全性を確認しています。



詳しくはホームページで。www.bhn.co.jp

ビーエイチエヌ株式会社

東京本社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-16 TEL.03-5281-5661 FAX.03-5281-5662
大阪営業所 〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-6-8 大阪化繊ビル TEL.06-6228-6100 FAX.06-6228-6111
播磨生産開発センター 〒679-5165 兵庫県たつの市新宮町光都1-4-72-41 TEL.0791-59-8282 FAX.0791-59-8283